

学校法人共栄学園 令和4年度 事業報告書

【令和4年4月1日から令和5年3月31日まで】

1. 法人の概要

(1) 基本情報

- ①法人の名称 学校法人 共栄学園
②主たる事務所の連絡先 〒124-0003 東京都葛飾区お花茶屋2-6-1
電話番号 03-3691-7136
FAX番号 03-3604-1450
<http://www.kyoei-g.ed.jp>

(2) 建学の精神

「至誠一貫」

(3) 学校法人の沿革

昭和13年11月	東京都葛飾区本田立石町に本田裁縫女学校 開設
昭和17年11月	葛飾区お花茶屋に共栄女子商業学校 設置
昭和21年 5月	共栄女学校 設置
昭和22年 4月	共栄学園中学校 設置
昭和23年 3月	共栄学園高等学校 設置
昭和25年12月	学校法人に組織変更
昭和29年 7月	学校法人共栄学園附属 共栄幼稚園 設置
昭和38年 3月	共栄学園中学校 閉校
昭和55年 3月	埼玉県春日部市に春日部共栄高等学校 設置
昭和59年 2月	埼玉県春日部市に共栄学園短期大学、英語学科及び生活学科 設置
昭和59年10月	共栄学園中学校 再開認可
平成 5年12月	共栄学園短期大学 改組により、英語学科、住居学科及び社会福祉学科
平成12年12月	埼玉県春日部市に共栄大学、国際経営学部国際経営学科 設置
平成14年10月	共栄学園短期大学 英語学科 廃止
平成15年 2月	埼玉県春日部市に春日部共栄中学校 設置
平成21年12月	共栄学園短期大学 住居学科 廃止
平成22年12月	共栄大学 教育学部教育学科 設置
平成24年10月	共栄学園短期大学 廃止
平成27年 4月	共栄大学 教育学専攻科 設置

(4) 設置する学校・学部・学科等

共栄大学	国際経営学部国際経営学科 教育学部教育学科
共栄学園高等学校	全日制課程 普通科
春日部共栄高等学校	全日制課程 普通科
共栄学園中学校	全日制課程
春日部共栄中学校	全日制課程
共栄幼稚園	全日制課程

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況 (令和4年5月1日現在)

学校名	学部	学科	入学定員	入学者数	収容定員	在籍数
共 栄 大 学	国際経営	国 際 経 営	200	243	800	900
	教 育	教 育	130	107	520	513
共 栄 学 園 高 等 学 校	全日制	普 通	550	263	1,650	726
春日部共栄高等学校	全日制	普 通	500	642	1,500	1,664
共 栄 学 園 中 学 校	全日制	普 通	167	73	500	204
春日部共栄中学校	全日制	普 通	160	129	480	325
共 栄 幼 稚 園	全日制		64	39	160	149
合 計			1,771	1,496	5,610	4,481

(6) 収容定員充足率 (毎年度5月1日現在)

学校名	学部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
共 栄 大 学	国際経営・教育	1.04	1.07	1.08	1.08	1.07
共 栄 学 園 高 等 学 校	全日制	0.59	0.60	0.55	0.50	0.44
春日部共栄高等学校	全日制	1.03	1.06	1.04	1.05	1.11
共 栄 学 園 中 学 校	全日制	0.53	0.47	0.43	0.40	0.41
春日部共栄中学校	全日制	0.78	0.80	0.73	0.68	0.68
共 栄 幼 稚 園	全日制	0.99	0.93	0.97	0.94	0.93

(7) 役員の概要(令和4年5月1日現在)

理事 7名

氏名	常勤・非常勤
岡野 貴樹	常 勤
羽室 泰治	非常勤
岡野 洋三	非常勤
岡野 英恵	非常勤
根本 忠夫	常 勤
秋山 高善	常 勤
小南 久芳	常 勤

監事 2名

氏名	常勤・非常勤
鈴木 康正	非常勤
金子 哲夫	非常勤

(8) 教職員の概要(令和4年5月1日現在)

・共栄大学

学部・学科	本務教員						兼務教員	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計	非常勤	
国際経営学部	13	4	2	0	1	20	21	41
教 育 学 部	12	5	3	0	0	20	23	43
計	25	9	5	0	1	40	44	84

・高校、中学、幼稚園部門

学校名	教諭（本務教員）	非常勤講師（兼務教員）	合計
共 栄 学 園 高 等 学 校	35	39	74
春日部共栄高等学校	58	55	113
共 栄 学 園 中 学 校	19	0	19
春日部共栄中学校	20	2	22
共 栄 幼 稚 園	8	3	11
合 計	140	99	239

・大学、高校、中学、幼稚園部門

学校名	本務職員	兼務職員	合計
法 人 本 部	3	1	4
共 栄 大 学	32	15	47
共 栄 学 園 高 等 学 校	8	2	10
春 日 部 共 栄 高 等 学 校	7	1	8
共 栄 学 園 中 学 校	0	0	0
春 日 部 共 栄 中 学 校	0	2	2
共 栄 幼 稚 園	1	2	3
合計	51	23	74

2. 事業の概要

【共栄大学】

令和4年度の国際経営学部入学者は243名で、定員(200名)を8年連続で確保した。教育学部は入学者が107名と定員(130名)を下回った。そのような状況下でも9期連続で黒字化することが出来た。今後、更に学生募集環境の厳しさが増し教育の質的保証が求められるなか、安定性のある大学経営を行うためには、継続的かつ安定的に社会が求めている卒業生の質を保証する教育向上に努力し、その評価により学生確保の実現をすること。また就職率・教員合格率等の引き上げの必要性、経常費補助金の増額、外部研究資金の獲得などが考えられる。

教育活動の取組は、両学部でコロナウィルス感染症対策をしながら、約90%の授業科目で対面授業を実施した。またこのような状況でメンタル不調になる学生が増え、学生生活や学修環境を改善するための外部カウンセラーを導入し学生サポートルームのカウンセリング体制を構築することで学生への支援を手厚くすることができた。国際経営学部ではワールドランの実施及びグローバル教育の推進、また教育学部ではICT教育の充実及び学部同窓会の充実・発展を行った。

学生・保護者の満足度として、担当教員と就職課が協働して運営している3年生対象の「キャリアデザインⅠⅡⅢ」は両学部を合わせ200名以上が履修し、学内合同企業説明会を実施するなどし、学生たちの就職支援を実施した。国際経営学部ではその結果として就職率は目標を超える99%を達成している。また教育学部の教員採用試験対策の結果としては、正規採用合格率が77.5%(69名)であり、教職希望者就職率は100%となっている。

【共栄学園中学高等学校】

令和4年度の中学校入学者は73名で前年度を15名上回り、高校入学者は264名で前年度を19名上回った。今後は学校見学会・学校説明会・塾対象説明会等で学内施設や授業等を直接見学出来るようするなど内容を精査し、且つ回数を増やすことにより募集活動を強化していきたい。特に中学校では共栄学園独自の様々なイベントを計画・実施し、また部活動における招待大会や部活動体験プログラムの実施により様々な情報を発信することが重要と思われる。また中高一貫教育のメリットを再確認し高校への内部進学者を増やすことや高校卒業時の大学進学実績の充実を図ることが必須であると考えられる。高校では中学同様に進学実績の向上を目標とするため指定校推薦や総合型選抜の活用率のアップ、TUK(東大合格会)、特訓講習、放課後講習、スタディサプリの活用及び各種ガイダンスによる情報提供など学力向上へさらに繋げていきたいと考える。その高校の令和4年度の大学進学実績は次のとおりであった。大学進学率は73%。主な進学先は、国公立4名、早慶上理2名、GMARCH8名、日東駒専22名、共栄大学3名で大学合格者延べ人数231名、短大4名、専門学校33名、就職4名、浪人他16名であった。

部活動では、文化部・運動部共にレベルの向上が顕著で、中学バレーボール部、中学ダンスドリル部、中学少林寺拳法部、高校バレーボール部、高校ダンスドリル部、高校少林寺拳法部は全国レベルを維持している。とりわけ中学・高校ダンスドリル部は全国優勝をしている。

【春日部共栄中学高等学校】

令和４年度の中学校入学者は１２９名で前年度を４５名上回った。高校の入学者は６４２名となり前年度を５４名上回り且つ定員を１４２名上回った。中学校の募集としては来年度入試に向け新たなコースの充実した教育活動の実践が鍵になるとの認識のもと、その内容を動画中心にアピールし、効果的な塾回りや各説明会、個別相談会の工夫を進め、さらなる受験者増及び入学手続き率の向上に結び付けたい。また高校の募集としては、新しい枠組みでの教育活動の充実を図り、それらの様子や国公立大学合格実績の伸長、また、コロナ禍で工夫された学習活動、学校行事、部活動等をアピールし、中学校や塾とも連携しながら安定した入学者数の確保とレベルアップを目指したい。

学習指導について、引き続きコロナ禍の中、学級閉鎖をせざるを得ないクラスもあったが、年間を通して比較的安定して授業を展開できた。また、２期制で定期考査を年２回にしたことによる実施方法の調整や工夫、中学・高校における ICT 端末環境の充実、授業アンケートの結果による改善などさらなる向上を目指したい。

進学実績は早い時期からの意識付け、学校推薦型選抜への積極的な仕掛け、大学入学共通テスト後の丁寧な出願指導等の取組等により、国公立に８７名、早慶上理に５４名、GMARCH に２１８名の合格者を輩出し、昨年比を上回った。

クラブ活動などは埼玉県から出されるガイドラインを注視し可能な範囲での活動ではあったが、水泳部、パワーリフティング部の世界大会出場、吹奏楽部、陸上競技部、茶華道部、囲碁将棋部、HIP HOP 部の全国大会出場等、幅広い分野で活躍がみられた。

国際交流はコロナ禍で実際に渡航する企画は昨年に引き続き中止とせざるを得なかったが、在日外国人留学生を招いての中学校 K-SEP や高校 KIC プログラム、また海外とのオンライン通信を利用したボストン・ハーバード・オンラインフォーラム等の国際教育プログラムを実施し、参加生徒の満足度は高かった。

【共栄幼稚園】

園児の総数は、年長（５歳児）、年中（４歳児）、年少（３歳児）各学年共に２クラス編成で１５０名であった。

特色ある保育内容の充実を図るため、「走る、読む、書く」の実践を行った。体をおもいきり動かして走り、絵本を読み、イメージを豊かにして年少よりカタカナ、年中よりひらがなの読み書きを行い、正しい姿勢、正しい筆順で書けるよう指導した。これら以外にも絵画指導や音楽指導を行い好評であった。一方で外部指導者による年長・年中園児に外国語講師による英語指導や専門指導員による体育指導、また長年行っている民間スイミングスクールの水泳指導を実施した。また希望園児には体操、ピアノ、プログラミング、新体操を実施した。

昨年同様、保育がある日の１７時まで『預かり保育』を実施した。一昨年度より長期休業の間も出来る限り実施し、昨年より保育実施日を増やし子育て支援の充実を図った。

（注）

- ・入学者数は令和４年４月入学者
- ・就職、進学者数は令和５年３月卒業者
- ・活動状況等は令和４年度内の活動

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表関係

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

(単位:円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固定資産	14,408,745,321	14,215,818,262	13,900,395,939	13,734,339,406	13,622,278,911
流動資産	6,209,355,881	6,958,852,505	7,747,820,636	8,476,359,775	8,784,648,618
資産の部合計	20,618,101,202	21,174,670,767	21,648,216,575	22,210,699,181	22,406,927,529
固定負債	408,807,617	402,823,328	354,289,845	339,732,385	292,017,481
流動負債	962,656,628	931,537,217	968,893,633	1,149,678,413	1,008,862,257
負債の部合計	1,371,464,245	1,334,360,545	1,323,183,478	1,489,410,798	1,300,879,738
基本金	20,470,615,593	20,587,605,118	20,469,314,084	20,603,907,584	20,908,098,274
繰越収支差額	△ 1,223,978,636	△ 747,294,896	△ 144,280,987	117,380,799	197,949,517
純資産の部合計	19,246,636,957	19,840,310,222	20,325,033,097	20,721,288,383	21,106,047,791
負債及び純資産の部合計	20,618,101,202	21,174,670,767	21,648,216,575	22,210,699,181	22,406,927,529

② 資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

収入の部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学生生徒等納付金収入	3,371,960,390	3,416,588,202	3,355,824,135	3,277,235,865	3,298,248,350
手数料収入	93,571,364	88,443,320	84,549,460	90,146,820	82,159,930
寄付金収入	36,161,568	30,422,000	23,660,930	29,733,714	28,897,240
補助金収入	1,095,352,330	1,141,874,265	1,160,659,640	1,163,646,080	1,182,760,330
資産売却収入	0	756,000	250,000	0	0
付随事業・収益事業収入	33,769,050	30,270,850	13,769,650	24,919,450	27,322,470
受取利息・配当金収入	481,753	550,204	569,235	354,209	4,618,412
雑収入	204,274,143	131,788,813	129,628,865	195,857,869	105,282,098
借入金等収入	1,250,000	500,000	250,000	750,000	0
前受金収入	563,145,000	500,300,000	521,845,000	547,580,000	523,265,000
その他の収入	1,916,195,464	1,879,263,761	1,876,581,000	1,970,612,776	2,159,359,115
資金収入調整勘定	△ 729,238,757	△ 675,642,558	△ 633,696,715	△ 722,806,653	△ 620,967,191
前年度繰越収支差額	5,321,522,264	6,028,119,465	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295
収入の部合計	11,908,444,569	12,573,234,322	13,364,667,756	14,178,323,550	15,009,637,049

(単位:円)

支出の部	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費支出	2,814,829,592	2,658,195,965	2,616,986,513	2,721,221,550	2,605,631,150
教育研究経費支出	989,267,142	860,769,289	932,800,860	969,767,408	980,826,140
管理経費支出	376,266,911	338,936,219	349,238,324	356,926,572	382,952,540
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	200,000	0	250,000	1,500,000	250,000
施設関係支出	31,693,068	76,955,035	10,329,114	16,201,240	196,053,239
設備関係支出	98,156,114	125,481,941	64,622,105	159,392,540	73,735,046
資産運用支出	756,000	756,000	756,000	756,000	756,000
その他の支出	1,714,145,999	1,763,170,550	1,835,126,618	1,869,062,614	2,133,365,390
資金支出調整勘定	△ 144,989,722	△ 81,807,233	△ 45,735,198	△ 135,195,669	△ 63,568,907
翌年度繰越支払資金	6,028,119,465	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451
支出の部合計	11,908,444,569	12,573,234,322	13,364,667,756	14,178,323,550	15,009,637,049

イ)活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	4,825,177,277	4,822,495,450	4,751,326,680	4,760,261,998	4,707,562,418
教育活動資金支出計	4,180,363,645	3,857,901,473	3,899,025,697	4,047,915,530	3,969,409,830
差引	644,813,632	964,593,977	852,300,983	712,346,468	738,152,588
調整勘定等	115,419,030	△ 19,019,929	3,993,578	2,374,458	51,170,861
教育活動資金収支差額	760,232,662	945,574,048	856,294,561	714,720,926	789,323,449
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	9,911,568	17,648,000	17,016,000	21,277,800	17,108,000
施設整備等活動資金支出計	129,849,182	202,436,976	74,951,219	175,593,780	269,788,285
差引	△ 119,937,614	△ 184,788,976	△ 57,935,219	△ 154,315,980	△ 252,680,285
調整勘定等	27,226,278	5,678,768	△ 44,937,524	4,141,016	△ 33,025,588
施設整備等活動資金収支差額	△ 92,711,336	△ 179,110,208	△ 102,872,743	△ 150,174,964	△ 285,705,873
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	667,521,326	766,463,840	753,421,818	564,545,962	503,617,576
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	1,682,505,876	1,711,787,708	1,764,902,677	1,838,323,570	1,963,015,874
その他の活動資金支出計	1,643,430,001	1,675,594,457	1,748,807,631	1,784,471,657	1,985,688,294
差引	39,075,875	36,193,251	16,095,046	53,851,913	△ 22,672,420
調整勘定等	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額	39,075,875	36,193,251	16,095,046	53,851,913	△ 22,672,420
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	706,597,201	802,657,091	769,516,864	618,397,875	480,945,156
前年度繰越支払資金	5,321,522,264	6,028,119,465	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295
翌年度繰越支払資金	6,028,119,465	6,830,776,556	7,600,293,420	8,218,691,295	8,699,636,451

③事業活動収支計算書関係

ア)事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位:円)

科 目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	3,371,960,390	3,416,588,202	3,355,824,135	3,277,235,865	3,298,248,350
	手数料	93,571,364	88,443,320	84,549,460	90,146,820	82,159,930
	寄付金	29,932,000	26,091,984	24,069,470	20,351,914	22,522,640
	経常費等補助金	1,091,670,330	1,129,582,265	1,143,893,640	1,151,750,080	1,173,152,330
	付随事業収入	33,769,050	30,270,850	13,769,650	24,919,450	27,322,470
	雑収入	204,274,143	131,788,813	129,628,865	195,857,869	105,282,098
	教育活動収入計	4,825,177,277	4,822,765,434	4,751,735,220	4,760,261,998	4,708,687,818
	事業活動支出の部					
	人件費	2,817,418,970	2,659,968,136	2,617,227,014	2,720,076,798	2,601,382,062
	教育研究経費	1,341,162,048	1,209,429,826	1,273,826,229	1,287,696,457	1,328,875,151
	管理経費	415,573,800	377,020,874	385,510,093	392,157,290	419,106,516
	徴収不能額等	0	0	3,300	0	0
	教育活動支出計	4,574,154,818	4,246,418,836	4,276,566,636	4,399,930,545	4,349,363,729
	教育活動収支差額	251,022,459	576,346,598	475,168,584	360,331,453	359,324,089
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	481,753	550,204	569,235	354,209	4,618,412
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	481,753	550,204	569,235	354,209	4,618,412
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	0	0	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額	481,753	550,204	569,235	354,209	4,618,412
経常収支差額		251,504,212	576,896,802	475,737,819	360,685,662	363,942,501
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	0	756,000	0	0	0
	その他の特別収入	19,531,560	22,414,878	18,381,515	37,532,865	22,839,388
	特別収入計	19,531,560	23,170,878	18,381,515	37,532,865	22,839,388
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	1,005,349	6,394,415	9,396,459	1,963,241	2,022,481
	その他の特別支出	0	0	0	0	0
	特別支出計	1,005,349	6,394,415	9,396,459	1,963,241	2,022,481
	特別収支差額	18,526,211	16,776,463	8,985,056	35,569,624	20,816,907
	基本金組入前当年度収支差額	270,030,423	593,673,265	484,722,875	396,255,286	384,759,408
基本金組入額合計		△ 110,182,896	△ 197,429,086	△ 112,745,058	△ 186,853,029	△ 314,439,261
当年度収支差額		159,847,527	396,244,179	371,977,817	209,402,257	70,320,147
前年度繰越収支差額		△ 1,409,304,732	△ 1,223,978,636	△ 747,294,896	△ 144,280,987	117,380,799
基本金取崩額		25,478,569	80,439,561	231,036,092	52,259,529	10,248,571
翌年度繰越収支差額		△ 1,223,978,636	△ 747,294,896	△ 144,280,987	117,380,799	197,949,517
(参考)						
事業活動収入計		4,845,190,590	4,846,486,516	4,770,685,970	4,798,149,072	4,736,145,618
事業活動支出計		4,575,160,167	4,252,813,251	4,285,963,095	4,401,893,786	4,351,386,210